

マーケットの動き（2020年1月13日～1月17日）

為替市場は、リスクオンの展開となり、米ドルは対円で上昇（円安）しました。年初からの国内投資家による対外証券投資フローが影響しているという観測もあります。米ドル、ユーロなどの主要通貨もおおむね上昇しました。

投資環境見通し（2020年1月）

米ドル、ユーロはともに円に対して下落材料に神経質な展開を予想

米ドル：米中貿易協議「第一段階」の文書作成および署名に向けた動向を注視しつつ、円に対しては下落材料に神経質な展開を予想しています。

ユーロ：米中貿易協議「第一段階」の文書作成および署名の動向を巡り、円に対しては下落材料に神経質な展開を予想しています。

	1月17日	変動幅（円）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	110.18	0.61	0.65	2.08	1.16
ユーロ/円	122.24	0.48	0.08	0.90	▲1.82

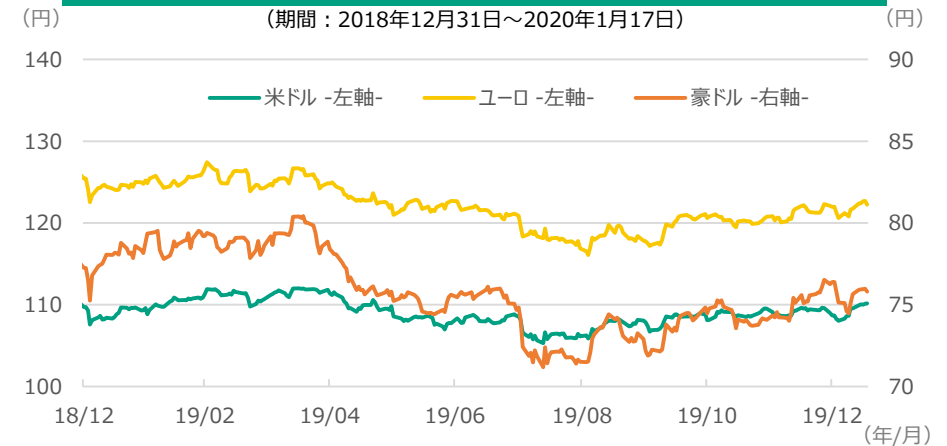
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

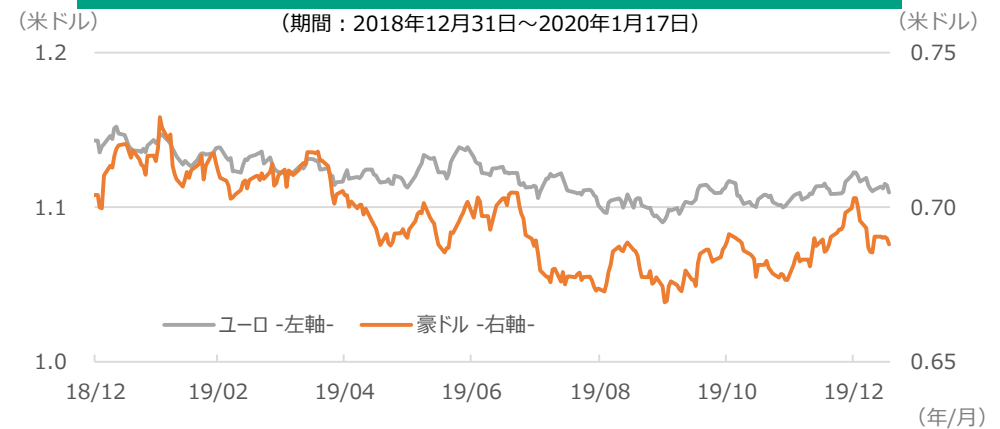
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202001_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

為替レートの推移（対日本円）



為替レートの推移（対米ドル）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成